

水害・土砂災害に備えて

国土交通省 中国地方整備局

< 浜田会場 >

新たな名称

以下①～③の点を考慮

- ①できるだけ短く
- ②「避難準備」という言葉は残しつつ
- ③情報が持つ意味を名称に付記

(変更前)

避難指示

避難勧告

避難準備情報



(変更後)

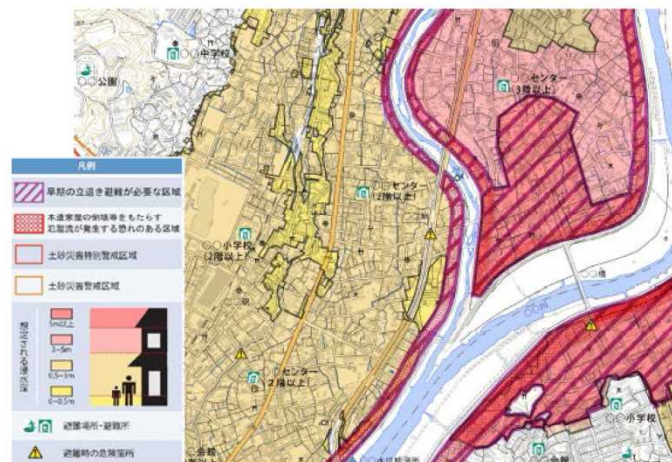
避難指示(緊急)

避難勧告

避難準備・高齢者等避難開始

記載のイメージ(ハザードマップの例)

〇△市洪水ハザードマップ



| 避難情報の種類 | とるべき避難行動 |
|---------------|--|
| 避難指示(緊急) | 緊急に避難して下さい。 外が危険な場合は、屋内の高いところに緊急に避難して下さい。 |
| 避難勧告 | 速やかに避難を開始してください。外が危険な場合は、屋内の高いところに避難して下さい。 |
| 避難準備・高齢者等避難開始 | 次に該当する方は、避難を開始して下さい <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子供がいらっしゃる方など、避難に時間のかかる方と、その避難を支援する方 ・〇〇川沿いにお住まいの方(※) なお、避難場所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難して下さい。 それ以外の方については、気象情報に注意し、危険だと思ったら早めに避難をしてください。 |

(※)急激に水位が上昇する等、早めの避難が必要となる地区がある場合に記載

本日の説明会の流れ

- ①災害リスクを知ること。
- ②避難に資するため、防災情報を入手すること。
- ③避難情報の意味を理解するとともに、
避難に時間を要することを考慮し、「**避難準備・高齢者等避難開始**」の段階で避難を開始すること。
※「避難準備情報」の名称変更
- ④適切な避難に向けて、避難確保計画の作成
及び訓練の実施をすること。

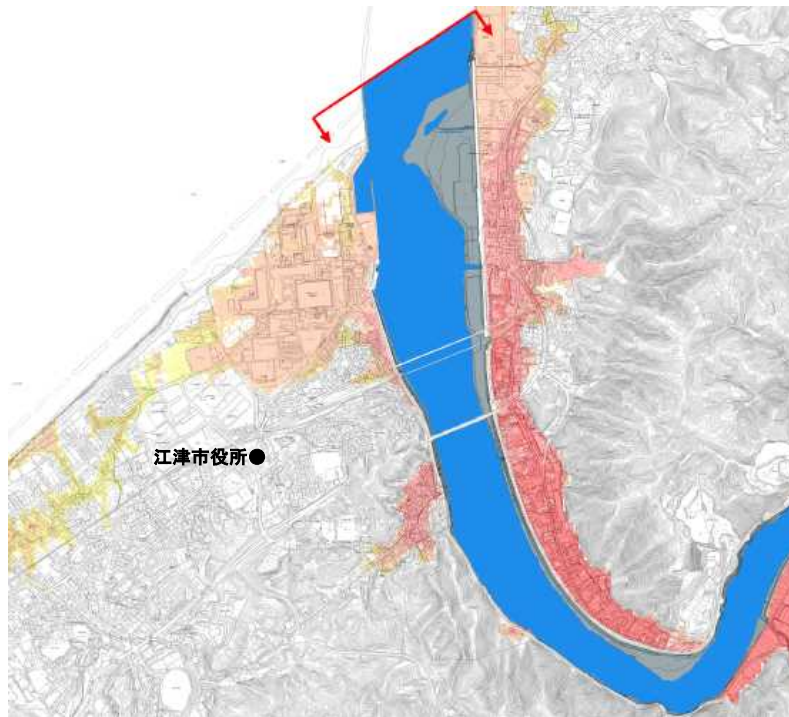
1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

洪水浸水想定区域は、対象とする河川が想定最大規模降雨によって氾濫した場合に、その氾濫水により浸水することが想定される区域です



浸水想定区域図の例

浸水想定区域は、国または都道府県が作成し、

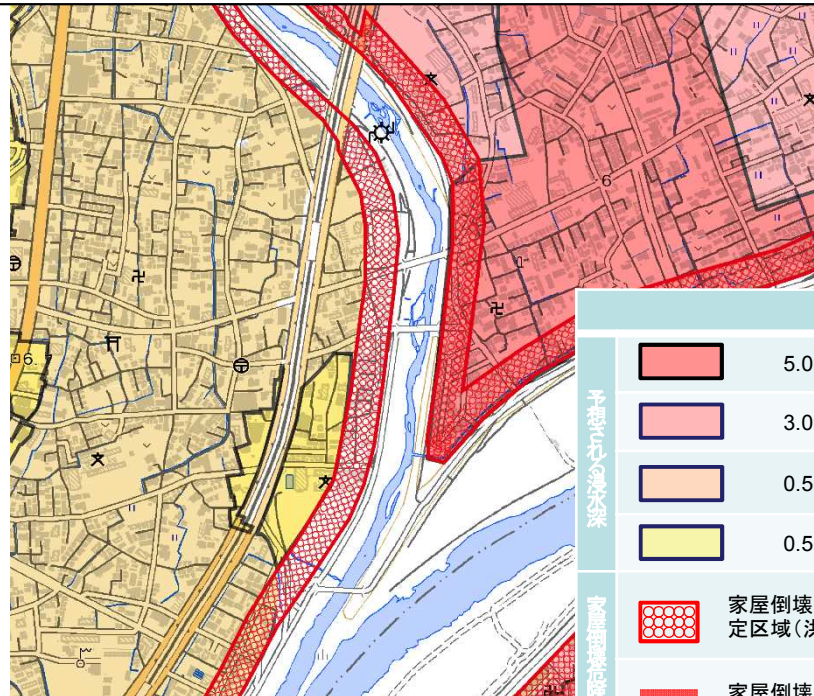
- 浸水想定区域 のほか、
- 想定される水深
- 浸水継続時間
- 家屋倒壊等氾濫想定区域について公表



1. 災害リスクの把握 ～家屋倒壊等氾濫想定区域とは～

- 「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、堤防沿いの地域等において、**洪水時に家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生するおそれが高い区域**です
- この区域では、洪水時には避難勧告等に従って**安全な場所に確実に立退く**必要があります
- ハザードマップに記載される「早期の立退き避難が必要な区域」は、この区域も考慮して設定されています

家屋倒壊等氾濫想定区域の表示例



| 凡例 | | | |
|-----------|--|-------------------|--|
| 予想される浸水深 | | 5.0m以上 | 2階浸水 |
| | | 3.0m～5.0m未満 | 2階浸水 |
| | | 0.5m～3.0m未満 | 1階床上浸水 |
| | | 0.5m未満 | 1階床下浸水 |
| 家屋倒壊等危険区域 | | 家屋倒壊等氾濫想定区域(洪水氾濫) | 堤防決壊等により、木造家屋が倒壊等するような氾濫流が発生するおそれがある区域 |
| | | 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食) | 木造・非木造の家屋が倒壊するような河岸侵食が発生するおそれがある区域 |



堤防決壊等に伴う
氾濫流による家屋倒壊等

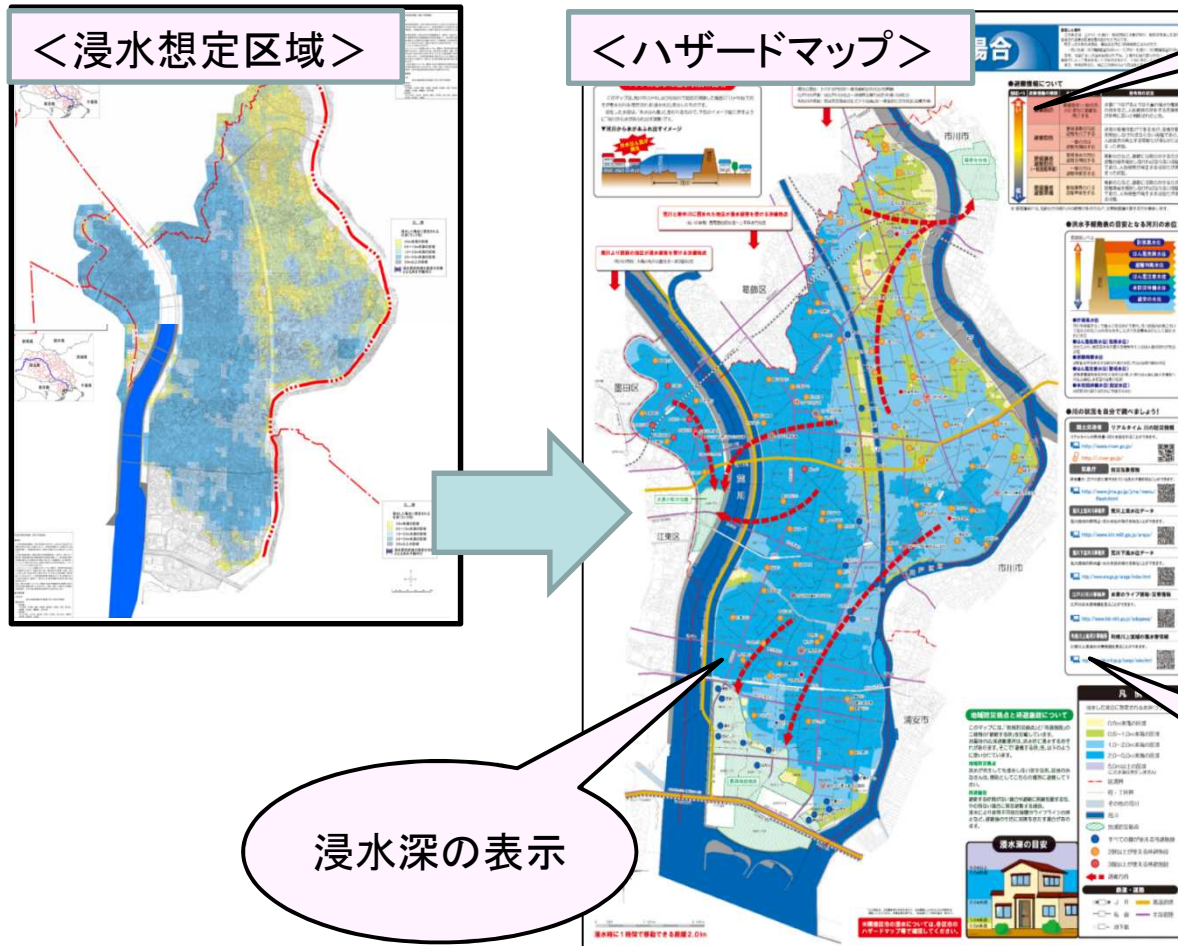


河岸侵食に伴う
家屋倒壊等

1. 災害リスクの把握 ～洪水ハザードマップとは～

洪水ハザードマップは、洪水浸水想定区域図をもとに、市町村地域防災計画において定められた必要事項及び早期に立退き避難が必要な区域等を記載したものです

○(例)江戸川区の洪水ハザードマップ



避難場所の表示

洪水ハザードマップは、市町村が作成し、

- 洪水予報等の伝達方法
- 避難場所
- 地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等の名称と所在地
- 早期の立退き避難が必要な区域(H28.4より追加)等について記載し公表

浸水深の表示

行政機関の連絡先等

1. 災害リスクの把握 ～早期の立退き避難が必要な区域～

生命・身体に直接影響を及ぼす可能性がある家屋倒壊等氾濫想定区域や浸水深が深い区域などを、市町村において早期の立退き避難が必要な区域として設定し、ハザードマップに表示しています

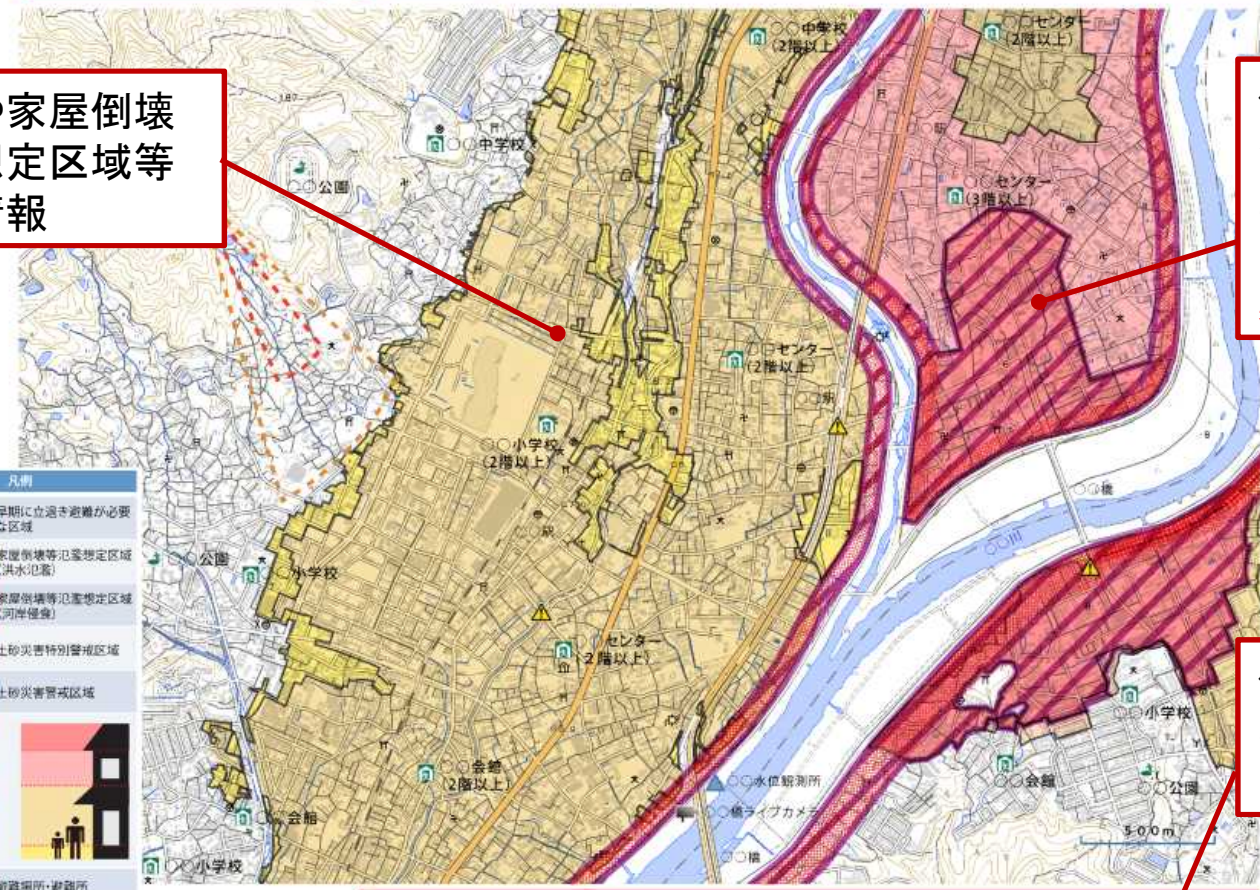
<○○地区>
○川が氾濫した場合

 この区域では、避難勧告などに従って、安全な場所に速やかに・確実に立退いて頂く必要があります。

浸水深や家屋倒壊等氾濫想定区域等の浸水情報の表示

住民等が緊急時に速やかに避難判断できるよう市町村が設定した「早期に立退き避難が必要な区域」を明示

| | |
|----------|--------------------|
| 凡例 | |
| | 早期に立退き避難が必要な区域 |
| | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (洪水氾濫) |
| | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵蝕) |
| | 土砂災害特別警戒区域 |
| | 土砂災害警戒区域 |
| 浸水深 | |
| | 5m以上 |
| | 3~5m |
| | 0.5~3m |
| | 0~0.5m |
| 避難場所・避難所 | |
| | 避難場所・避難所 |
| | 避難時の危険箇所 |



住民等が自ら判断することが重要であることを明記

✓ 個々人が、おかれた状態に応じて自らの判断で避難行動をとることが重要

※この浸水想定区域は、イメージであり、実在のものとは異なります。

1. 災害リスクの把握 ～ハザードマップ等と避難行動～

- 水害で避難勧告等の対象となる区域は、洪水ハザードマップ(各河川の洪水浸水想定区域)を基本
- 災害が切迫した状況では、以下も避難行動として周知
 - 「緊急的な待避場所」への避難(近隣のより安全な場所、より安全な建物等)
 - 「屋内での安全確保措置」(屋内のより安全な場所への移動)
- 立退き避難が必要な災害の事象
 - 比較的大きな河川において、堤防から水があふれたり(越流)、堤防が決壊したりした場合に、氾濫した水の流れが直接家屋の流出をもたらす場合
 - 山間部等の川の流れが速いところで、洪水により川岸が侵食されるか、氾濫した水の流れにより、川岸の家屋の流出をもたらす場合
 - 氾濫した水の深さが深く、平屋の建物で床上まで浸水するか、2階建て以上の建物で浸水の深さが最上階の床の高さを上回るにより、屋内での安全確保措置では身体に危険が及ぶ可能性がある場合
 - 地下、半地下に氾濫した水が流入する場合
 - ゼロメートル地帯のように浸水が長期間継続する場合

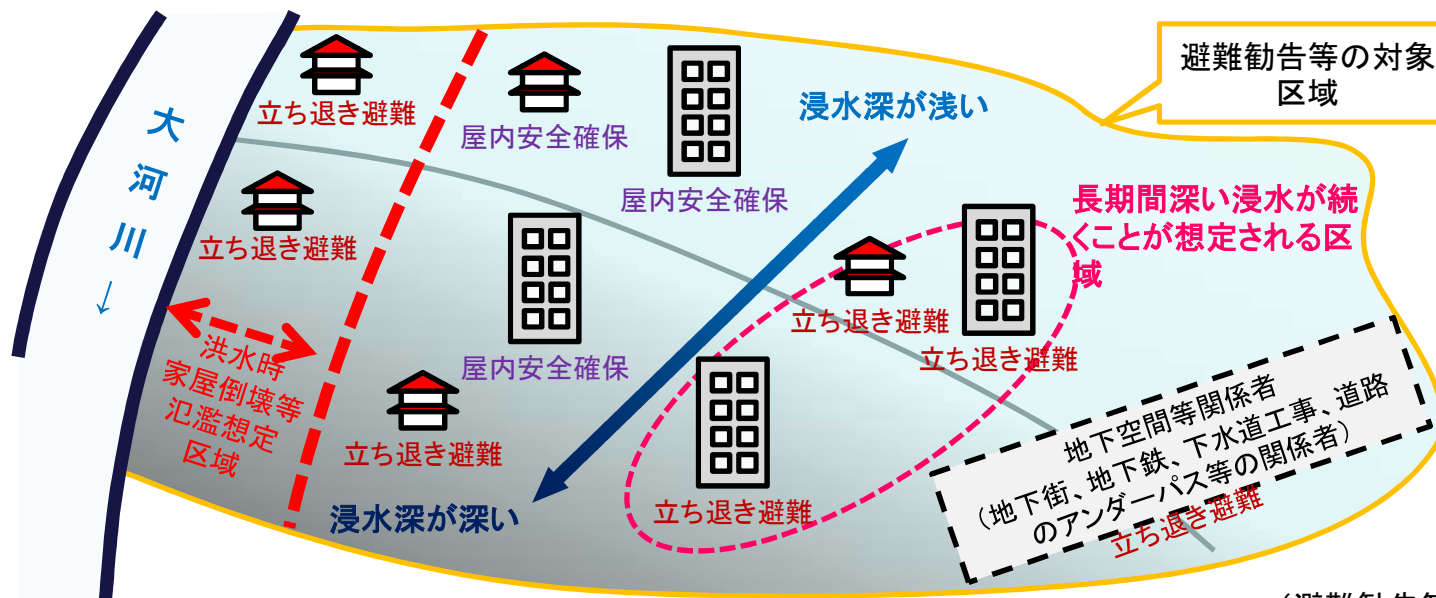


図1 河川において避難勧告等の対象とする区域と避難行動

(避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドラインより)

- 災害時の避難や、事前の防災対策に役立つ情報を公開しています
- 全国の防災情報を1つの地図上で重ねて閲覧可能に

大雨が降ったとき

- どこが浸水するおそれがあるか？
- どこで土砂災害の危険があるのか？
- どこの道路が通行止めになりやすいのか？



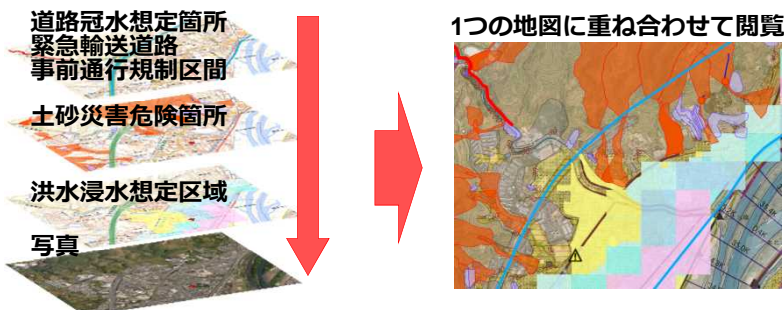
地震のとき

- どこが揺れやすいのか？
- 活断層はどこにあるのか？
- 大規模な盛土造成地はどこなのか？



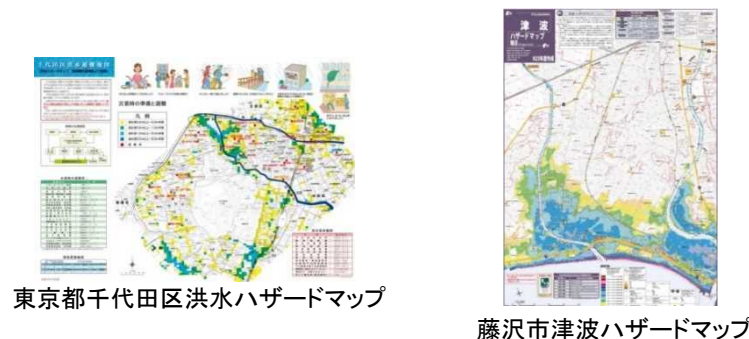
重ねるハザードマップ

様々な防災に役立つ情報を、全国どこでも1つの地図上で重ねて閲覧できます。



わがまちハザードマップ

全国の市町村のハザードマップを閲覧することができます。



このような防災に関する様々な情報が分かるので、避難計画・防災対策に役立ちます。



今いる場所の災害危険度わかります

国土交通省ハザードマップポータルサイト <http://disaportal.gsi.go.jp/>



ハザードマップ

検索

1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

2. 防災情報の入手 ～川の防災情報①～

「川の防災情報」(パソコン、スマホ、携帯)で、洪水予報等の情報を入手することができます。

トップ画面



洪水予報等

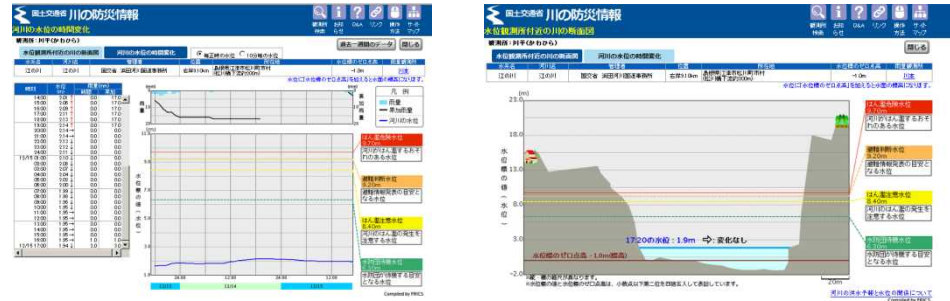
河川(国管理)における洪水予報等の発表状況を表示

(都道府県管理河川については、「リンク」メニューから各都道府県の河川情報が閲覧可能)



水位情報

選択した観測所の現在の河川水位と基準水位との関係を表示



レーダ雨量



<川の防災情報URL>

- 【PC】 <http://www.river.go.jp/>
- 【スマホ】 <http://www.river.go.jp/s/>
- 【携帯】 <http://i.river.go.jp/>



スマホ版 QRコード



2. 防災情報の入手 ～川の防災情報②～

- 河川のカメラ画像を提供し、河川水位、レーダー雨量等の情報とあわせて、**市町村ごとにリアルタイムの河川情報を把握**できます。

画面イメージ

The screenshot shows the 'River Disaster Information' website interface. The main map displays the Katsuragi River basin with a red line indicating the river's course. A yellow box with a red arrow points to the map, containing the text 'レーダー情報を色で表示' (Display radar information in color). Another yellow box with a red arrow points to the river line, containing the text '河川水位の危険度レベルを色で表示' (Display the danger level of river water levels in color). A third yellow box with a red arrow points to the 'River Camera Image Viewing' section, containing the text '河川カメラ画像閲覧' (River camera image viewing). A fourth yellow box with a red arrow points to the 'River Water Level' section, containing the text '河川の水位を表示' (Display river water level). The interface includes a navigation bar with various icons, a search bar, and several data panels. The 'River Water Level' panel shows a legend for water level categories: 'はん濫発生' (Flood occurrence), 'はん濫危険水位' (Flood danger water level), '避難判断水位' (Evacuation judgment water level), 'はん濫注意水位' (Flood attention water level), and '水防団待機水位' (Water defense team standby water level). The 'River Camera Image Viewing' panel shows a live camera feed of the river and a '平常時' (Normal) image. The 'Selected Gauge Station Cross-section Diagram' panel shows a graph of water level (m) over time, with a red dot indicating the current water level of 1.9m at 17:20.

2. 防災情報の入手 ～川の防災情報③～

- 住民が自ら判断し避難できるよう、GPS機能によりお住まい近傍の河川水位や河川カメラ等の情報をスマートフォンからリアルタイムで入手できます。

画面イメージ

国土交通省 川の防災情報 市町村名を検索

このホームページでわかること

全国概況 水防関係者用

河川の水位と雨量の状況、浸水想定区域図

市町村選択

現在地へ移動 (GPS利用)

全国の雨量分布

更新時刻: 2016/12/15 14:25

国土交通省 川の防災情報 市町村名を検索

このホームページでわかること

GPSボタンをワンクリックで地図上に現在地と現在地周辺の雨量・水位観測所、河川カメラ位置を表示

中国 > 島根県 > 出雲市の概況

現在地へ移動

更新時刻: 2016/12/15 16:05

現在地周辺の河川水位や河川カメラ映像等の情報を即時に入手可能

江の川 (江の川水系)

| 位置 | 水位 |
|---------------|-------|
| 谷住郷 桜江町谷住郷 | 0.86m |
| 長良 松川町長良 | 1.28m |
| 川平 松川 | 1.92m |
| 江津 江津町 | 0.69m |

河川水位

川平水位観測所

現在の河川の状況 通常時の河川の状況

江の川水系 江の川 (下流) 右岸 9.1k

河川カメラ

- 近年、レーダ雨量計の観測技術が進歩し、「より細かい範囲」(250m四方)で「より短い時間間隔」(1分間隔)での観測が可能となり、ほぼリアルタイムでの情報配信が可能となりました。
- 平成28年7月より配信エリアを大幅に拡大して、「XRAIN (拡大試行版)」として運用しています。



川の防災情報のトップページから「XRAIN」のバナーをクリックしてサイトにアクセスします。

XRAIN [拡大試行版]
e-xtended RAdar Information Network

全国の雨量分布
河川の水位と雨量の状況、洪水想定区域図

地域を選択してください
北海道 東北 関東 北陸
中部 近畿 中国 四国
九州 沖縄 全国

はん濫危険水位
避難判断水位
はん濫注意水位

最新時刻: 2016/12/15 16:10
更新頻度: 1分
※250m以上の発表があった場合、より危険度の高い色で表されます



XRAIN [拡大試行版]
e-xtended RAdar Information Network

市町村概況
江津市周辺

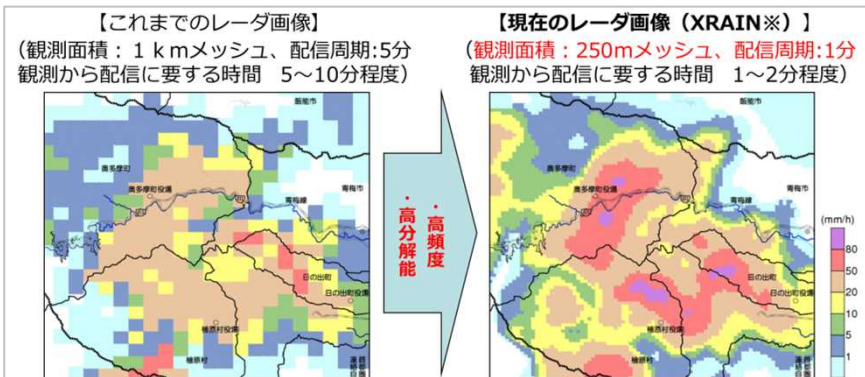
MENU
4枚表示
履歴動画再生
透過設定
凡例

選択地域: 島根 選択

2016/12/15 17:13 観測

Compiled by FRICS

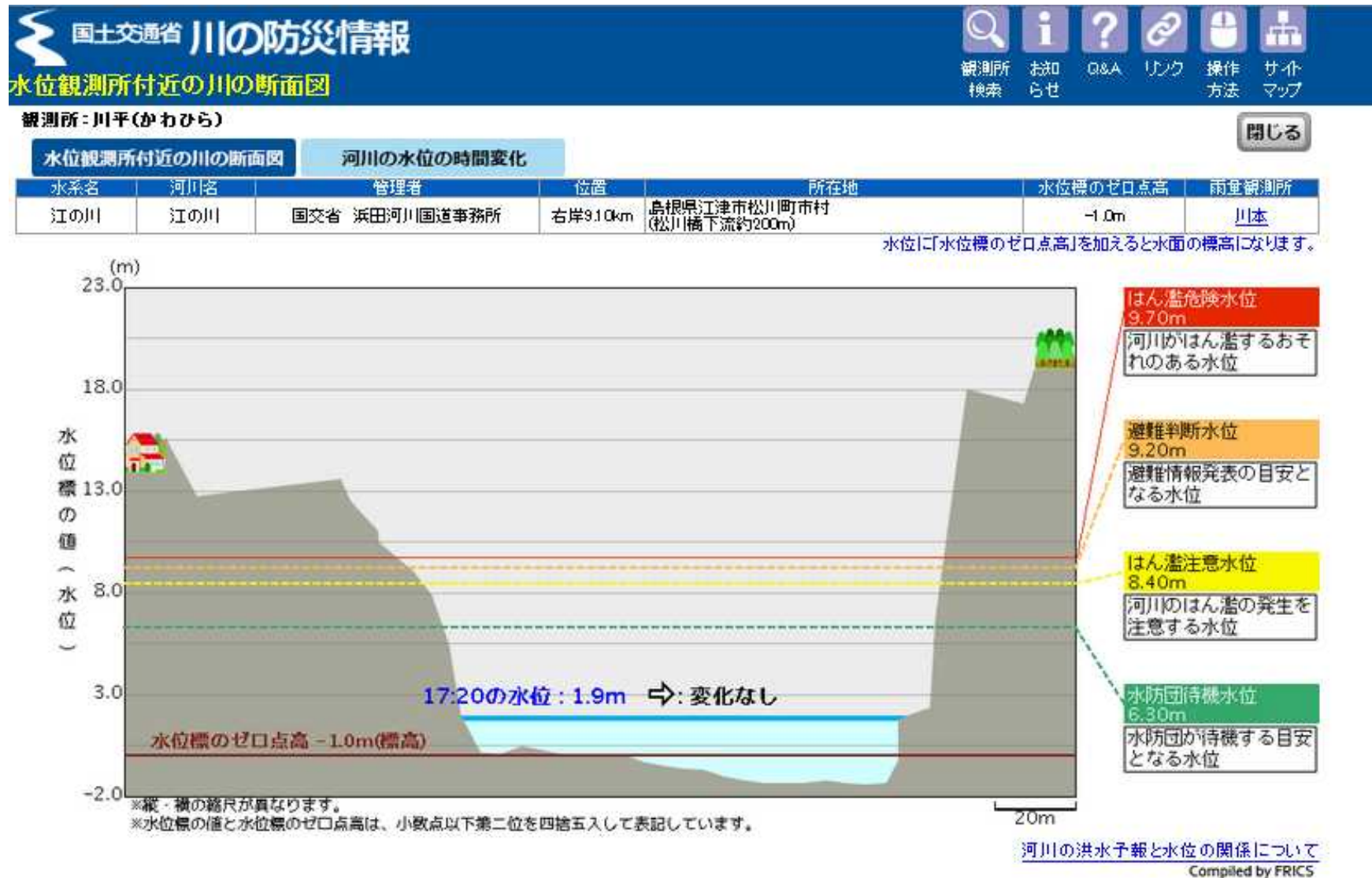
観測技術の向上



- ◆ XRAIN (拡大試行版) では、お住まい周辺のより詳細なレーダ雨量情報を確認することができます。
- ◆ 過去30分間の履歴 (雨域の動き) を確認することができます。

2. 防災情報の入手 ～川の防災情報⑤ 河川水位～

- 水位観測所における水位は、ホームページでも閲覧できます
- 観測所付近の川の断面と、観測された水位（m）が表示されます



2. 防災情報の入手 ～川の防災情報⑥ 河川水位～

さらに、水位観測所における水位を10分ごとまたは毎正時の時系列やグラフで表示します



河川カメラ(CCTV)画像の配信

○河川状況を視覚的に確認できるよう、河川カメラ(CCTV)の画像情報を各事務所のホームページにて配信提供しています。(浜田河川国道事務所の事例)



The screenshot displays the website interface for the Hamada River National River Office. At the top, there is a navigation bar with the text "国土交通省 浜田河川国道事務所" and "河川画像提供". Below this, a breadcrumb trail reads "浜田河川国道事務所ホームページ > 河川画像提供". A "利用案内" (Usage Guide) link is present. The main content area features a map of the region with several green camera icons. A red circle highlights one icon, with a red arrow pointing to a live camera feed titled "平水水位観測所" (Normal Water Level Observation Station) in Matsuyama City, located at the intersection of the Hamada River and the Matsuyama River. Another red circle highlights a second icon, with a red arrow pointing to a live camera feed titled "川本水位観測所" (Kawamoto Water Level Observation Station) in the Kawamoto area. The camera feeds show real-time river conditions with timestamps and status indicators like "通信時" (Communication time).

浜田河川国道事務所ホームページ(<http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>)よりさまざまな防災情報を提供をしています。

トップページ



国土交通省
中国地方整備局 浜田河川国道事務所
〒697-0034
島根県浜田市相生町3973

電話：(0855) 22-2480
fax：(0855) 23-5023
E-mail：e-kippu@cgr.mlit.go.jp

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway
川づくり・みちづくり・地域づくり

防災情報 | 事業概要 | 川づくり | 道づくり | 地域づくり

TOPページへ | 携帯サイトへ | お問合せの案内へ | リンク集ページへ

防災情報

リアルタイム情報

総合

- 鳥根県：しまね防災情報
- 中国地方：整備局防災情報
- 全国：防災情報提供センター
- 中国地方整備局：防災情報発信

気象

- 気象警報・注意報（中国地方）
- 雨量リアルタイムレーダー
- XバンドMPレーダ雨量
- 波浪情報ノウハウ

河川

- 江の川の雨量・水位
- 高津川の雨量・水位
- 鳥根県の雨量・水位情報
- 全国の雨量・水位情報
- 江の川・高津川ライブカメラ
- 洪水時の情報提供体系について
- 洪水予報
- 水防警報

道路

- 工事規制情報（中国地方）
- 道路災害情報（中国地方）
- 道路災害情報（全国）
- 道路交通情報（全国）
- 道路ライブカメラ（冬期のみ）
- 事前通行規制区間情報

公共交通

鉄道運行状況

- JR西日本

バス運行状況

- 高速バス：中国シニアバス
- 路線バス：石見交通
- 路線バス：防長交通

浸水想定区域

概ね100年に1度の大雨を想定した、川の氾濫での浸水範囲の図面です。

- 江の川浸水想定区域図
- 高津川浸水想定区域図
- 全国の浸水想定区域図へのリンク

ハザードマップ

- 浜田河川国道事務所管内マップ
- ハザードマップポータルサイト

重要水防箇所

洪水時に危険が予想され重点的に視察点検が必要な箇所です。

→ 詳細情報はこちらです。

携帯サイト

- 中国地方 浸路情報配信サービス『M-phi@mlit』
- 水位・雨量情報（鳥根県内）

資料館

- 昭和58年7月 暴雨災害報告

2. 防災情報の入手 ～島根県の雨量・水位①～

▶ ホームページで、観測した雨量や河川の水位、監視カメラの画像を公開しています。

○アドレスとして次のURLを入力するとトップページが表示されます。

URL: <http://www.bousai-shimane.jp/> 「しまね防災ポータル」

○バーコード読み取り機能を使用する場合は下記のQRコードを読み取ってください。



○島根県庁のホームページにもリンクがあります。



The diagram illustrates the navigation path from the Shimane Prefecture homepage to the disaster information portal and then to the rainfall and water level information page. Red dashed boxes and arrows highlight the specific links and sections.

- Screenshot 1 (Left):** Shimane Prefecture homepage. A red dashed box labeled "防災・防犯" (Disaster Prevention and Crime Prevention) highlights the "防災・防犯" (Disaster Prevention and Crime Prevention) link in the top navigation menu.
- Screenshot 2 (Middle):** Disaster prevention portal page. A red dashed box labeled "しまね防災情報 (外部サイト)" (Shimane Disaster Information (External Site)) highlights the link in the "トピックス" (Topics) section.
- Screenshot 3 (Right):** "しまね防災情報" (Shimane Disaster Information) portal page. A red dashed box labeled "雨量・水位情報" (Rainfall and Water Level Information) highlights the "雨量・水位情報" (Rainfall and Water Level Information) link in the top navigation menu.

2. 防災情報の入手 ～島根県の雨量・水位②～

島根県-水位雨量リアルタイムデータ表示 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

島根県水防情報

島根県 > 組織別情報 > 河川課 > 水位雨量リアルタイムデータ表示

■水防警報等の発表状況

水防警報発表 | 洪水予報発表 | 水位通知河川情報

| 県管理 | 国土交通省 | | 県管理 | 国土交通省 | | 県管理 | 国土交通省 |

■水位雨量リアルタイムデータ

●全域概況図

島根県全域の略図上に雨量、水位、ダムの状態をシンボルで表示します。

雨量水位現況図

各地域の地図上に雨量、水位観測所、CCTVカメラを表示します。観測所名をクリックすると観測値のグラフを表示します。また、CCTVカメラをクリックすると河川画像を表示します。

| 松江 | 広瀬 | 雲南 | 仁多 | 出雲 | 県央 | 大田 | 浜田 | 益田 | 津和野 | 隠岐 |

雨量一覧表

各地域の雨量観測所の観測値を時系列で表示します。

| 松江 | 雲南 | 出雲 | 県央 | 浜田 | 益田 | 隠岐 |

水位一覧表

各地域の水位観測所の観測値を時系列で表示します。

| 松江 | 雲南 | 出雲 | 県央 | 浜田 | 益田 | 隠岐 |

■ダム情報

携帯電話

【アクセス方法】

- 1.QRコードで接続
カメラ付き携帯でQRコードを撮影し、接続してください。
- 2.アドレスの直接入力
http://www.bousai-shimane.jp/uyousui/ssim0201_g.htm
- 3.メール送信
こちらをクリックしてご自分の携帯電話のメールアドレスを入力し、送信してください。

リンク集

①

②

③

①

島根県 > 組織別情報 > 河川課 > 水位雨量リアルタイムデータ表示 > 雨量水位現況図

■雨量水位現況図 2016/12/22 14:10 時点の情報 更新

全域概況図へ>

地域名: 松江 | 広瀬 | 雲南 | 仁多 | 出雲 | 県央 | 大田 | 浜田 | 益田 | 津和野 | 隠岐

浜田県土整備事務所管内

カメラマークを押すと河川画像を見ることが出来ます。

②

島根県 > 組織別情報 > 河川課 > 水位雨量リアルタイムデータ表示 > 雨量一覧表

■雨量一覧表 2016/12/22 14:20 時点の情報 更新

水位一覧表へ>

データ種別: 地域別 | 河川水系別

地域名: 松江 | 広瀬 | 雲南 | 仁多 | 出雲 | 県央 | 大田 | 浜田 | 益田 | 津和野 | 隠岐

単位時間: 10分 | 時間

《連続して12時間降雨を観測していない時は、累計雨量が0mmと表示されます》
前ページ 1 2 3 4 5 6 次ページ (単位:mm)

| 河川 観測時刻 | 若生 | | 波佐 | | 小田 | | 大長見 | | 大田 | | 三隅川 | | 本郷 | |
|-------------|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|
| | 10分 | 累計 | 10分 | 累計 | 10分 | 累計 | 10分 | 累計 | 10分 | 累計 | 10分 | 累計 | 10分 | 累計 |
| 12:22 14:20 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 |
| 14:10 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 | 1 | 8 | 1 | 2 | 1 | 3 | 3 |
| 14:00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 1 | 7 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 13:50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 1 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 |
| 13:40 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 1 | 5 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 13:30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13:20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13:10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13:00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12:50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12:40 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12:30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12:20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12:10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12:00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11:50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11:40 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11:30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11:20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

③

島根県 > 組織別情報 > 河川課 > 水位雨量リアルタイムデータ表示 > 水位一覧表

■水位一覧表 2016/12/22 14:20 時点の情報 更新

雨量一覧表へ>

データ種別: 地域別 | 河川水系別

地域名: 松江 | 広瀬 | 雲南 | 仁多 | 出雲 | 県央 | 大田 | 浜田 | 益田 | 津和野 | 隠岐

単位時間: 10分 | 時間

前ページ 1 2 3 次ページ (単位:m)

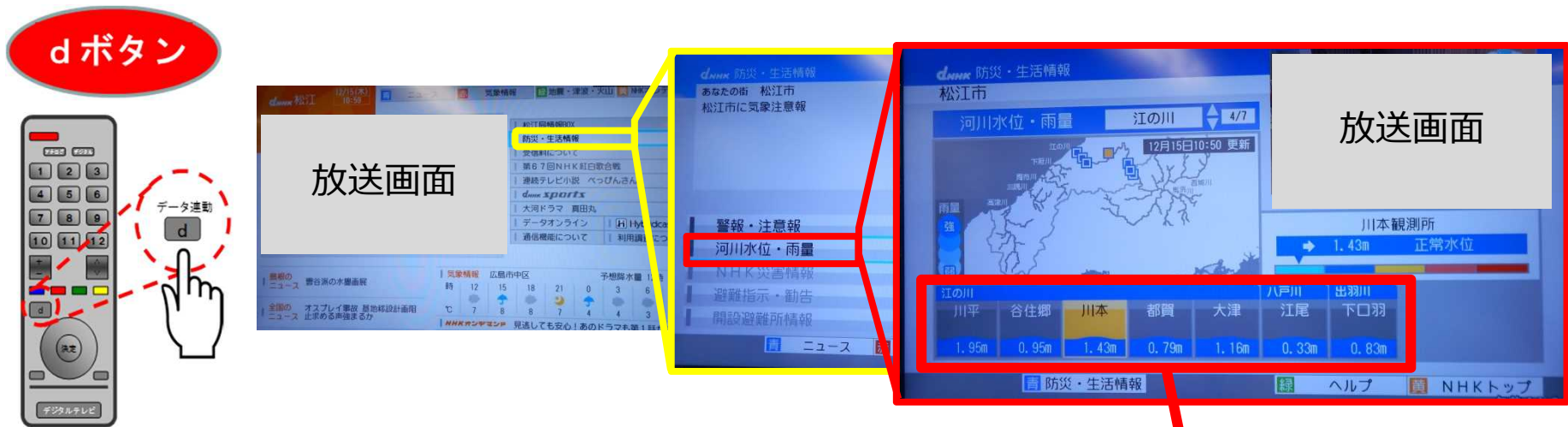
| 河川 | 下米原 | 砂子 | 三宮橋 | 中芝橋 | 浜田大橋 | 浅井川 | 高布川 |
|-------------|------|------|------|------|------|------|------|
| 観測所 | | | | | | | |
| 水防目待水位 | 0.90 | | | 1.50 | 1.10 | 1.10 | 1.80 |
| 巨大氾濫危険水位 | 1.60 | | 2.60 | | 1.60 | 1.70 | 2.10 |
| 避難判断水位 | | | | | | 1.70 | 2.90 |
| 巨大氾濫危険水位 | | | | | 2.00 | | 3.20 |
| 12:22 14:20 | 0.04 | 0.16 | 0.53 | 0.09 | 0.67 | 0.53 | 0.47 |
| 14:10 | 0.05 | 0.16 | | 0.09 | 0.67 | 0.58 | 0.47 |
| 14:00 | 0.04 | 0.16 | 0.52 | 0.09 | 0.65 | 0.55 | 0.47 |
| 13:50 | 0.03 | 0.15 | 0.52 | 0.08 | 0.71 | 0.60 | 0.47 |
| 13:40 | 0.04 | 0.15 | 0.51 | 0.08 | 0.76 | 0.57 | 0.47 |
| 13:30 | 0.03 | 0.15 | 0.50 | 0.07 | 0.62 | 0.56 | 0.46 |
| 13:20 | 0.02 | 0.15 | 0.50 | 0.07 | 0.56 | 0.61 | 0.46 |
| 13:10 | 0.02 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.75 | 0.59 | 0.46 |
| 13:00 | 0.01 | 0.15 | 0.48 | 0.05 | 0.69 | 0.59 | 0.46 |
| 12:50 | 0.01 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.79 | 0.65 | 0.46 |
| 12:40 | 0.01 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.82 | 0.69 | 0.46 |
| 12:30 | 0.01 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.60 | 0.51 | 0.46 |
| 12:20 | 0.01 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.75 | 0.66 | 0.45 |
| 12:10 | 0.01 | 0.15 | 0.48 | 0.05 | 0.81 | 0.56 | 0.45 |
| 12:00 | 0.01 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.64 | 0.56 | 0.46 |
| 11:50 | 0.02 | 0.15 | 0.49 | 0.05 | 0.64 | 0.68 | 0.45 |

設定水位

現在水位

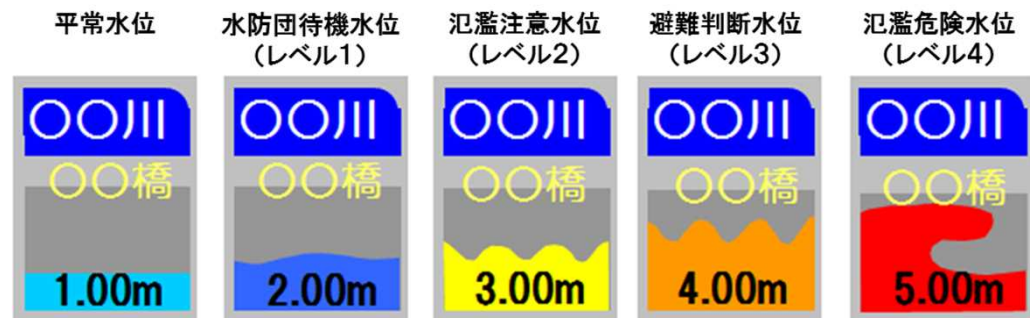
2. 防災情報の入手 ～地デジによる河川情報の提供～

- NHK等の地上デジタル放送（データ放送）にて河川水位・雨量情報を入手できます。
- 自治体から発表される避難情報とあわせて、早めの行動にお役立てください。



水位表示凡例

- 水防団待機水位**：水防団が待機する目安となる水位
- はん濫注意水位**：水防団が出動する目安となる水位
- 避難判断水位**：避難準備情報の目安となる水位
- はん濫危険水位**：避難勧告発令の目安となる水位



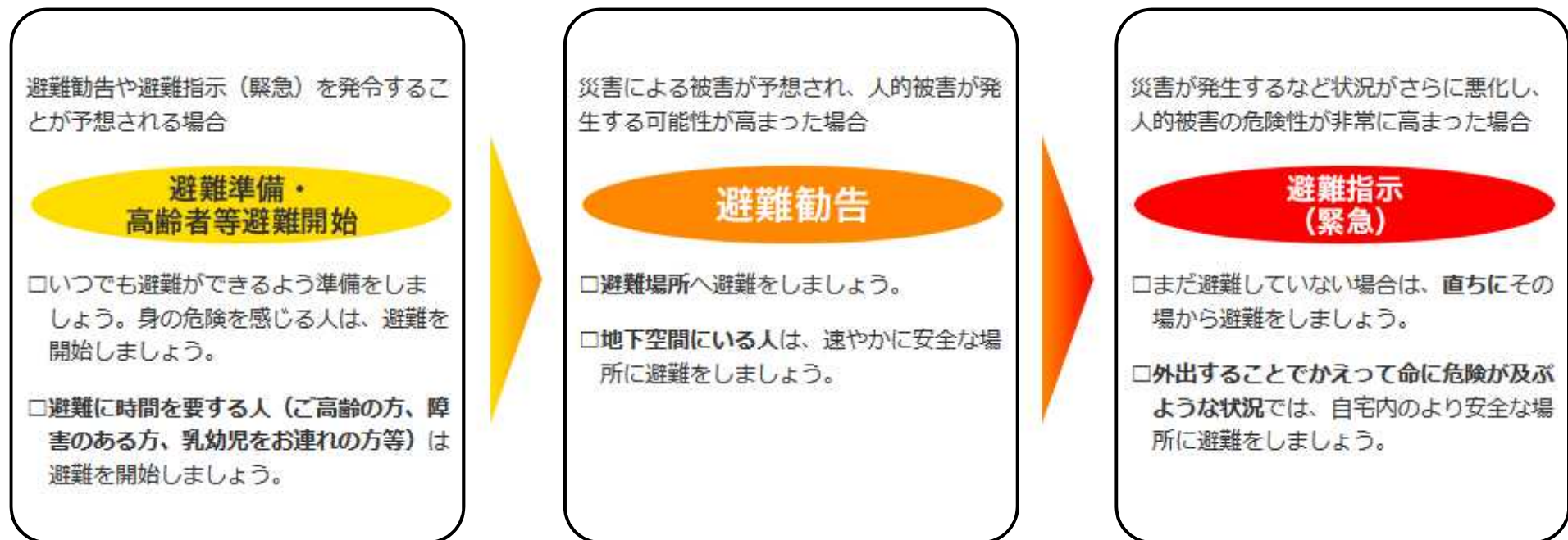
1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

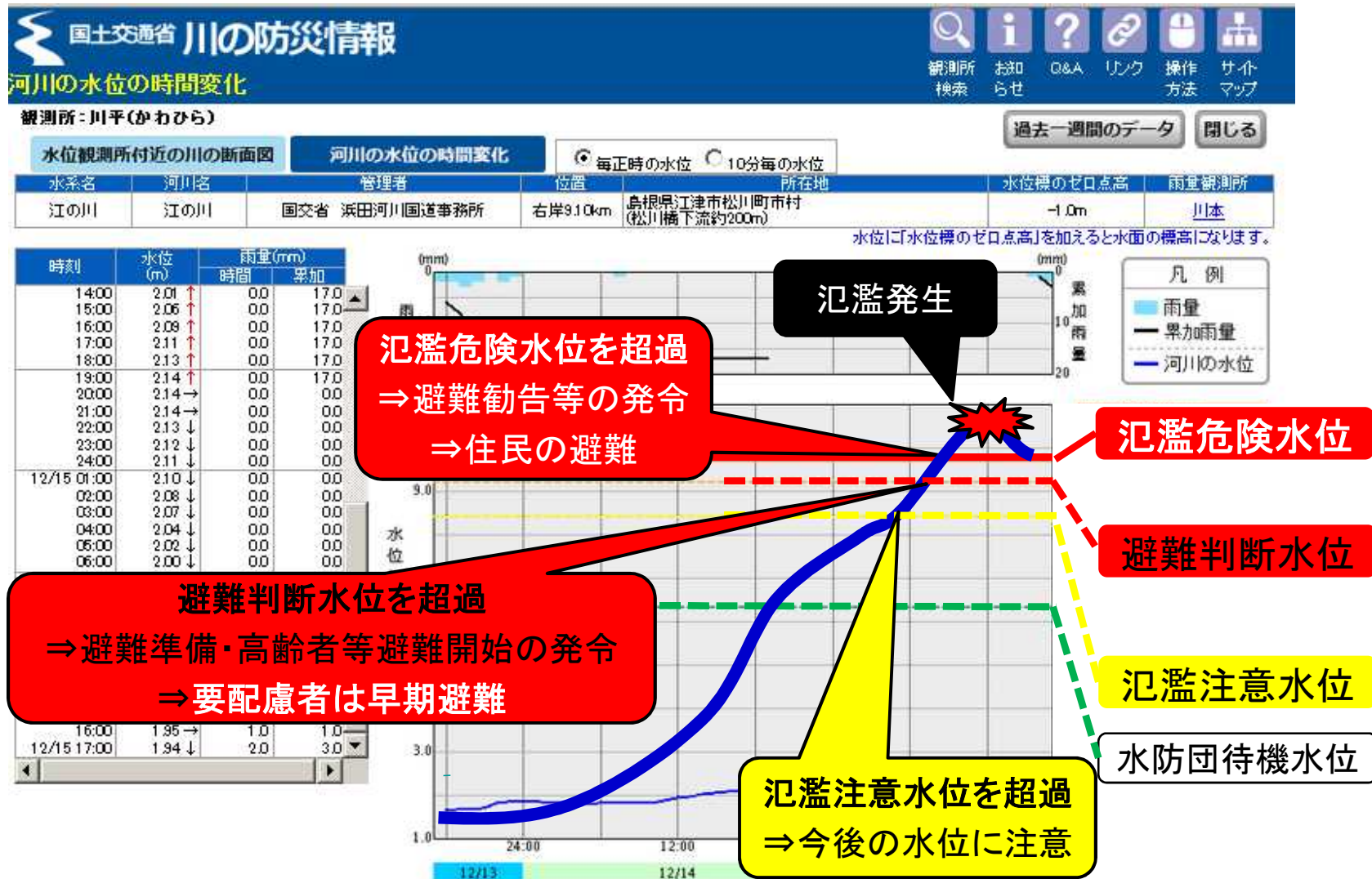
- 避難情報には、以下のものがあります
- **要配慮者利用施設では、自力避難が困難な方の利用も多く、避難に時間を要することから、「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されたら、避難を開始することが必要です**



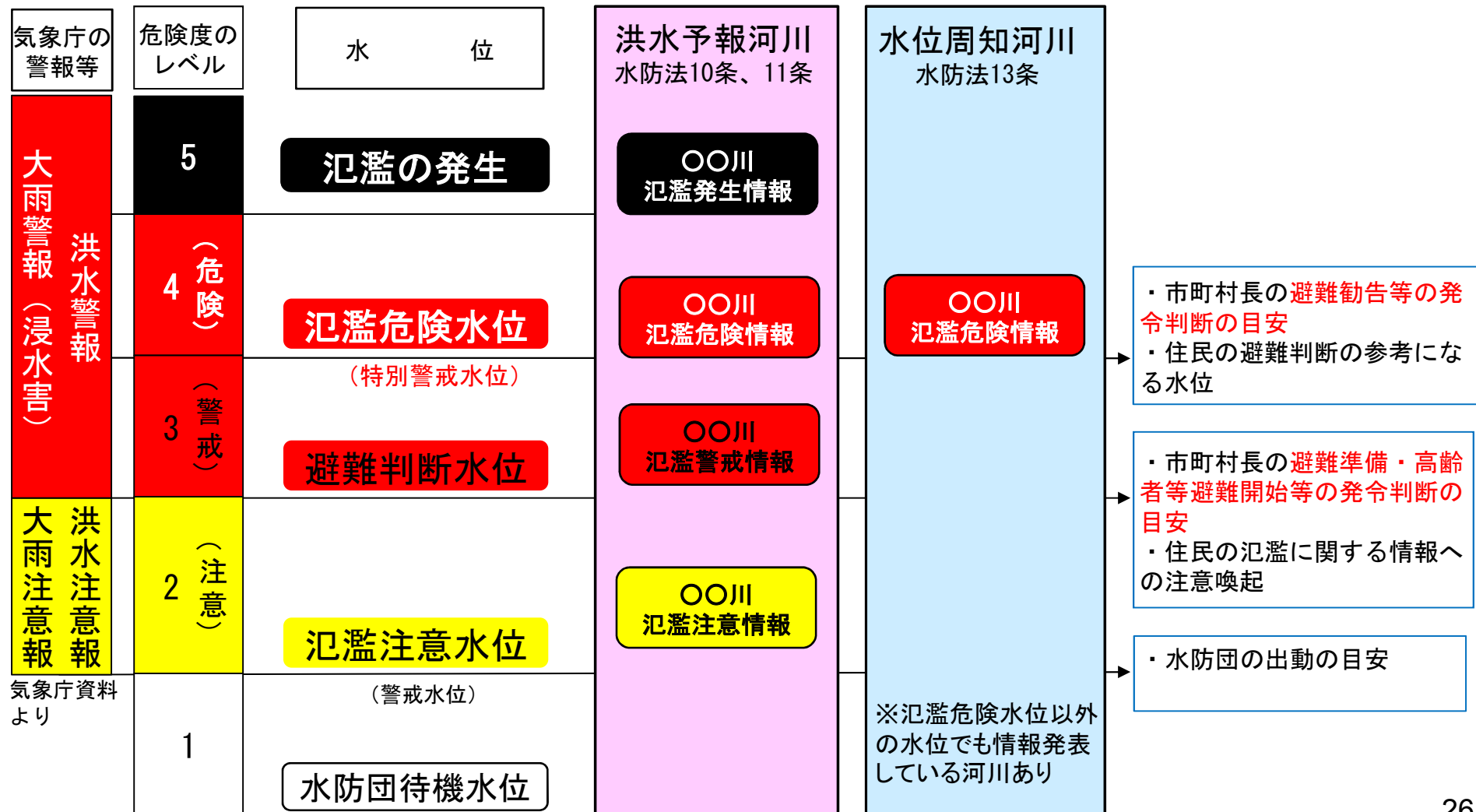
- 主要な河川では、水位観測所で観測された水位を提供しています
- 基準となる水位観測所(以下、基準水位観測所という)では、観測所毎に、災害発生の危険度に応じた水位が設定されています

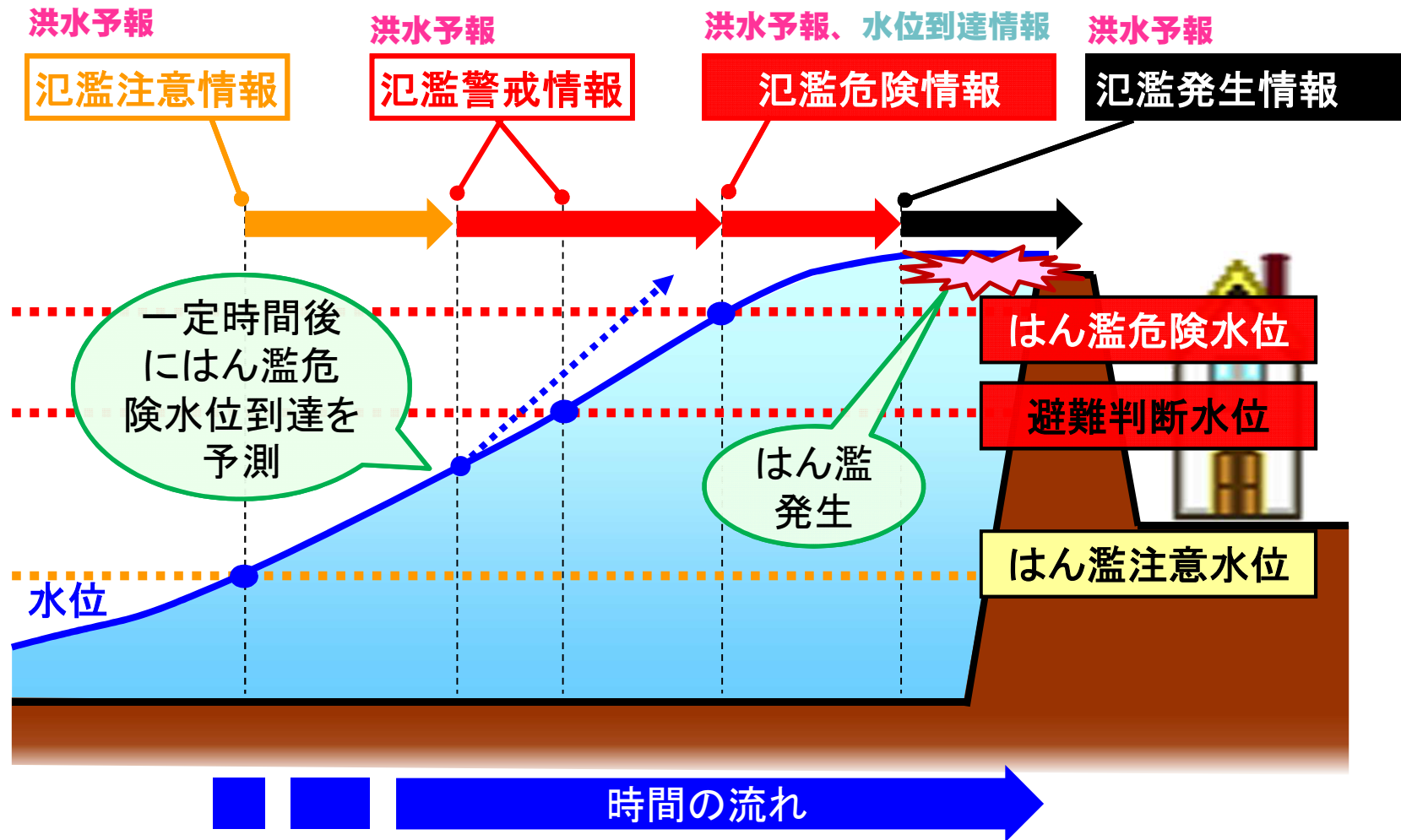
| レベル | 水 位 | 基準水位観測所における水位の意味 (危険な箇所を設定した以下の水位を、水位観測所地点の水位に置き換えて設定) |
|-----------|----------------|---|
| 5 | 氾濫の発生 | |
| 4 (危険) | 氾濫危険水位 | 【氾濫危険水位】(特別警戒水位) ・市町村長の 避難勧告等の発令判断の目安 ・住民の避難判断の参考になる水位 (水位設定の考え方) 計画高水位若しくは、避難のリードタイムから設定される水位のいずれか低い水位 |
| 3 (警戒) | 避難判断水位 | 【避難判断水位】 ・市町村長の 避難準備・高齢者等避難開始等の発令判断の目安 ・ 災害時要配慮者の早期避難 ・住民の氾濫に関する情報への注意喚起 |
| 2 (注意) | 氾濫注意水位 | 【氾濫注意水位】 ・水防団の出動の目安 |
| 1 | 水防団待機水位 | |

基準水位観測所の水位を確認することで、河川がその時点で洪水の危険度レベルのどの段階にあるのかを知ることができます

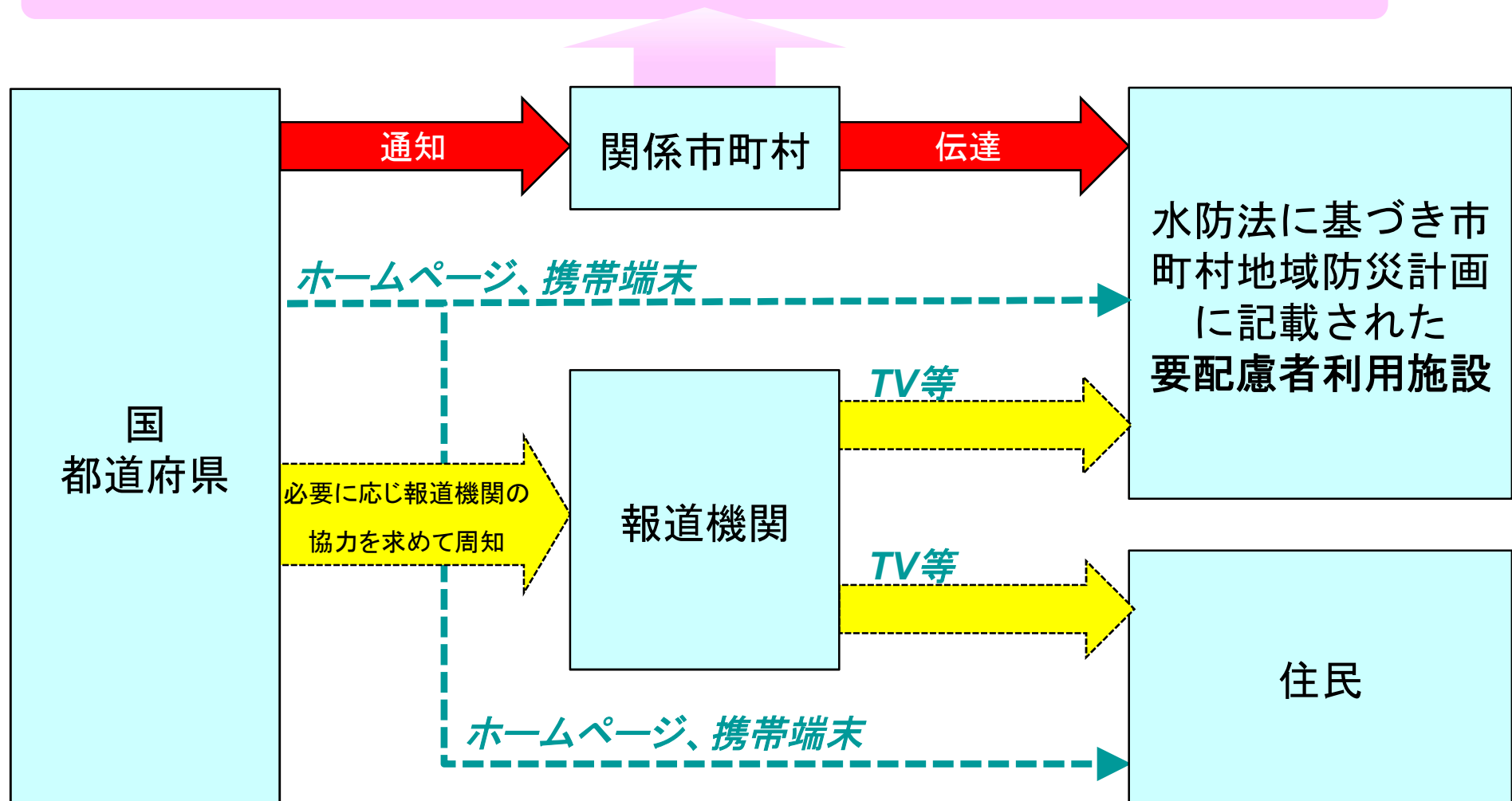


全国の419の河川では、洪水のおそれを通知する洪水予報を発表（洪水予報河川）
 全国1,572の河川では、あらかじめ定めた水位への到達情報を発表（水位周知河川）





避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）の発令



| | | | |
|------------------------------|-------|-------|-------|
| 発表者 | 第1受報者 | 第2受報者 | 第3受報者 |
| 国土交通省 ○○河川事務所 気象庁 ○○地方气象台 | 機関名 | 機関名 | 機関名 |

→ → →

正規

○○川氾濫危険情報

○○川洪水予報第○○号
洪水警報
平成○○年○○月○○日○○時○○分
○○河川事務所・○○地方气象台 共同発表

(見出し)

○○川では、氾濫危険水位（レベル4）に到達し、氾濫のおそれあり

(主 文)

○○川の○○○水位観測所（○○県○○市○○）では、○○日○○時○○分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位（レベル4）」に到達しました。○○市、○○市、○○市、○○町では、○○川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

○○川の△△△水位観測所（○○県△△市△△）では、○○日○○時○○分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位（レベル4）」に到達しました。○○市、○○市、○○市、○○町では、○○川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

○○川の□□□水位観測所（○○県□□市□□）では、○○日○○時○○分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位（レベル4）」に到達しました。○○市、○○市、○○市、○○町では、○○川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

情報の種類、号数、発表時刻や官署名など

標題：河川名と危険度レベルに応じた情報名の組み合わせ

主文：観測所毎に危険度レベルや今後の見通しを記載

（雨量）

所により1時間に50ミリの雨が降っています。
今後もこの雨は降り続く見込みです。

| 流域 | 00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量 | 00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み |
|-------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 〇〇川流域 | 〇〇〇ミリ | 〇〇ミリ |

雨量：流域平均雨量の
現況と今後の見通しを
記述

（水位）

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

| 観測所名 | 水位危険度 | | レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 |
|----------------------------|--------------|--------|-----------|----------|----------|----------|
| | 水位(m) | | 水防団 待機 | 氾濫 注意 | 避難 判断 | 氾濫 危険 |
| 〇〇〇 水位観測所 (〇〇県〇〇市〇〇) | 00日00時00分の状況 | XXX.X↑ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日01時00分の予測 | XXX.X | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日02時00分の予測 | XXX.X | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日03時00分の予測 | XXX.X | ■ | ■ | ■ | ■ |
| △△△ 水位観測所 (〇〇県△△市△△) | 00日00時00分の状況 | XXX.X↑ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日01時00分の予測 | — | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日02時00分の予測 | — | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日03時00分の予測 | — | ■ | ■ | ■ | ■ |
| □□□ 水位観測所 (〇〇県□□市□□) | 00日00時00分の状況 | XX.X↑ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日01時00分の予測 | XX.X | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日02時00分の予測 | XX.X | ■ | ■ | ■ | ■ |
| | 00日03時00分の予測 | XX.X | ■ | ■ | ■ | ■ |

水位：観測所毎の現況
と今後の予測を記載

水位のグラフは各水位間を按分したものです。
レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位＝計画高水位の場合は最大になります。

| | | | |
|---------------|---|-------|---|
| 発表者 | | 第1受報者 | |
| 国土交通省 ○○河川事務所 | → | 機関名 | → |
| | | 機関名 | → |
| | | 機関名 | → |

正 規

○○川氾濫危険情報

平成○○年○○月○○日○○時○○分
国土交通省 ○○川河川事務所発表
(第○○号)

【主文】

○○川の□□□水位観測所（●●市△△）では、○○日○○時○○分頃に、避難勧告等の発令の目安となる氾濫危険水位（×××.××m）に到達しました。

市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

（参考）
○○川 □□□水位観測所（●●市△△）
（受け持ち区間は■市※※から□□町◎◎）

| | | |
|--------------------|---------|--|
| 氾濫危険水位 (相当換算水位) | ×××.××m | 水防法第13条で規定される洪水特別警戒水位 いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階 |
| 避難判断水位 | ○○○.○○m | 避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階 |
| 氾濫注意水位 | △△△.△△m | 氾濫の発生に対する注意を求める段階 |

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区内の第1危険箇所の避難判断水位、
氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位。

問い合わせ先

洪水予報と
共通の様式

1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

避難確保計画とは、水防法に基づき、利用者の洪水時等の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な訓練その他の措置に関する計画です

避難確保計画に定めるべき事項

- 一 洪水時等の防災体制
- 二 利用者の洪水時等の避難の誘導
- 三 洪水時等の避難の確保を図るための施設の整備
- 四 洪水時等を想定した防災教育及び訓練の実施
- 五 自衛水防組織を置く場合、次の事項
 - イ 自衛水防組織が行う業務に係る活動要領
 - ロ 自衛水防組織の構成員に対する教育及び訓練
 - ハ その他自衛水防組織の業務に関し必要な事項
- 六 その他の事項

非常災害対策計画や消防計画等、災害に対処するための具体的な計画を定めている場合は、既存の計画に「洪水時等の避難確保計画」の項目を追加することでも良い。

一 洪水時等の防災体制

| | 体制確立の判断時期 | 活動内容 |
|------|--|---|
| 注意体制 | 以下のいずれかに該当する場合 ・洪水注意報発表 ・〇〇川氾濫注意情報発表 | ・洪水予報等の情報収集 |
| 警戒体制 | 以下のいずれかに該当する場合 ・避難準備・高齢者等避難開始の発令 ・洪水警報発表 ・〇〇川氾濫警戒情報発表 | ・洪水予報等の情報収集 ・使用する資器材の準備 ・保護者への事前連絡 ・周辺住民への事前協力依頼 ・要配慮者の避難 |
| 非常体制 | 以下のいずれかに該当する場合 ・避難勧告又は避難指示(緊急)の発令 ・〇〇川氾濫危険情報発表 | ・施設職員の避難 |

二 利用者の洪水時等の避難誘導

「避難場所」、「避難経路」、「避難誘導方法」等

三 洪水時等の避難の確保を図るための施設の整備

情報収集・伝達、避難誘導の際に使用する施設及び資機材 等

四 洪水時等を想定した防災教育及び訓練の実施

防災教育、情報伝達及び避難誘導に関する訓練

五 自衛水防組織を置く場合、次の事項

自衛水防組織の業務内容に関する事項(自衛水防組織を設置する場合に限る。)

国土交通省では、要配慮者利用施設における洪水時の避難確保計画の作成の参考とするため、避難確保計画作成の手引きをホームページで提供しています

要配慮者利用施設（病院を除く）に係る避難確保計画
作成の手引き（案）
（洪水・内水・高潮編）

平成 27 年 7 月

国土交通省水管理・国土保全局
河川環境課水防企画室

この手引きは、水防法（昭和 24 年法律第 193 号）に基づき作成する、洪水・内水・高潮時（以下「洪水時等」という。）における避難確保計画について、記載例と留意事項等を示したものである。

市町村地域防災計画に定める各施設ではこれを参考に、施設の種別や立地条件等の実態に即した計画を作成することが望ましい。

なお、本手引きは、洪水・内水・高潮を対象としているが、津波防災地域づくりに関する法律に基づき作成する、津波を対象とした避難確保計画とも整合を図ることが望ましい。

また、本手引きは、新たに作成する避難確保計画を念頭に記載例等を示したものであるが、消防計画や地震等の災害に対処するための具体的な計画を定めている場合には、既存の計画に「洪水時等の避難確保計画」の項目を追加することでも良い。

避難確保計画の作成にあたっては、市町村が作成する洪水ハザードマップ、内水ハザードマップ、高潮ハザードマップ（以下「洪水ハザードマップ等」という。）で情報の伝達方法や避難場所・避難経路等を確認するとともに、不明な点については避難確保計画の報告先である市町村に確認されたい。

手引きでは、「記載例」、「解説及び留意事項」、「用語の解説」等も記載されていますので、是非とも参考として下さい。

●参考例

《解説及び留意事項》

- 洪水ハザードマップ等には、避難経路となる道路の他、浸水常襲箇所や土砂災害の危険箇所等も記載されているので、それらを参考に安全な避難経路を設定する。
- 上層階への一時避難の場合は、館内の避難経路について検討を行い、使用する階段等を設定する。なお、エレベーターは停電や浸水によって停止することに留意する。
- 避難経路については、河川や海からの氾濫水が到達していなくても内水による浸水が発生していることも考えられることから、避難する人数等も考慮して、可能な限り標高が高い道路を選定することが望ましい。

●避難確保計画作成の手引き(案)

http://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/pdf/14_hinankeikaku_hairyosha_1507.pdf

既存の計画への追記による避難確保計画の作成

消防計画に追記する例 ..以下の6事項を追記する

①計画の目的に「洪水時の避難」を追記
 消防計画の第1条(目的)に、水防法第15条の3第1項に基づく洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を加える。

②自衛水防組織の項目を追加(手引き P23~P25参照)
 自衛消防組織の記載を参考に、洪水予報等の情報収集、洪水予報等の情報収集、洪水時における避難誘導、構成員への教育及び訓練、その他水災の軽減のため必要な業務の任務を記載。 ※なお、各施設の判断で自衛消防組織など既存の枠組みの活用も可

③洪水時の防災体制の項目を追加(手引き P4~9参照)
 「洪水時の防災体制」の項目を追加し、洪水時の体制、体制区分ごとの活動内容、体制区分ごとの確立基準、体制区分ごとの活動を実施する要員を記載。

④洪水時の避難誘導の項目を追加(手引き P19~21参照)
 「洪水時の避難誘導」の項目を追加し、避難場所、避難経路、避難誘導方法を定める。 ※なお、震災時等の避難場所、避難経路が洪水時と同一の場合、これを引用することでよい。

⑤避難の確保を図るための施設を追加(手引き P22参照)
 洪水予報等の情報収集・伝達及び避難誘導に使用する資機材を記載する。 ※自衛消防組織の装備または震災時等に備えた資機材等の記述がある場合、その他不足する資器材を追記することでよい。

⑥洪水時に係る教育・訓練の項目を追加(手引き P23参照)
 従業員への洪水時を想定した防災教育及び訓練に関する事項を追加する。 ※実情に応じ、各施設の判断で消防計画上実施している教育・訓練をもって代えることができる。

洪水時の避難確保計画は、消防計画などの既存の計画に、洪水時に係る体制・対応を追加して作成できます。

(目的)

第〇条 この計画は、消防法第8条第1項の規定に基づき、〇〇〇〇について必要な事項を定め、火災、地震及びその他の災害の予防及び被害の軽減を図ることを目的とする。
 また、水防法第15条の3第1項に基づき、洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

一文を追記

(自衛水防の組織と任務分担)

第〇条 〇〇〇〇の自衛水防組織として△△△を統括管理者とし、次の任務分担により自衛水防組織を別表〇のとおり指定する。

項目を追加

| 係別 | 任務内容 |
|-------|---|
| 統括管理者 | 自衛水防隊の各係員に対し、指揮、命令を行う。避難状況の把握を行う。自衛水防組織の各係員に対する教育及び訓練を行う。 |
| 情報伝達係 | 洪水時における洪水予報等の情報収集を行う。関係者及び関係機関との連絡を行う。 |
| 避難誘導係 | 避難誘導にあたる。未避難者、要救助者の確認を行う。避難器具の設定、操作にあたる。 |

(洪水時の活動)

第〇条 洪水時には、次の防災体制をとる。

項目を追加

| | 体制確立の判断時期 | 活動内容 | 対応要員 |
|------|---------------------------|-------------------------|----------------|
| 注意体制 | 〇〇情報発表 | 情報収集、関係職員招集 | 情報伝達係 |
| 警戒体制 | 〇〇情報発表 〇〇地区避難準備情報発令 | 情報収集、資器材準備、要配慮者の避難誘導、.. | 情報伝達係、避難誘導係、.. |
| 非常体制 | 〇〇情報発表 〇〇地区に避難勧告又は指示発令 | 施設全体の避難誘導、.. | 避難誘導係、.. |

(洪水時の避難誘導)

第〇条 洪水時の避難場所、避難経路、避難誘導方法については、下記に従う。

- 避難場所・経路
 - 第〇条の震災時の避難場所・避難経路に定める通り。
 - 上記避難場所への避難が困難な場合には、一時避難場所として本施設〇棟の2階へ避難する。
- 避難誘導方法
 - 施設外の避難場所に誘導するときは、避難場所までの順路、道路状況について予め説明する。
 - 避難する際は、原則として車両等を使用せず徒歩とする...等

項目を追加

(洪水に備えての準備品)

第〇条 第〇条の震災に係る準備品に加えて、洪水に備え次の品目を常に使用または持ち出せるよう準備しておく、定期的に点検を行う。

不足分を追加

| 活動の区分 | 使用する設備又は資器材 |
|---------|--|
| 情報収集・伝達 | テレビ、ラジオ、タブレット、ファックス、携帯電話、懐中電灯、電池、携帯電話用バッテリー |
| 避難誘導 | 名簿(従業員、利用者等)、案内旗、タブレット、携帯電話、懐中電灯、携帯用拡声器、電池式照明器具、電池、携帯電話/バッテリー、ライフジャケット、蛍光塗料 施設内の一時避難のための水・食料・寝具・防寒具 |

(洪水対策に係る教育及び訓練)

第〇条 施設管理者は、次により防災教育及び訓練を行うものとする。

項目を追加

| | 予定実施月 | 内容 |
|--------|-------|-----------------------|
| 全従業員 | 〇〇月 | (1)洪水予報等及び洪水時の避難に係る研修 |
| 新入社員 | その都度 | (2)情報収集・伝達に係る訓練 |
| 自衛水防組織 | 〇〇月 | (3)避難誘導に係る訓練 |

【参考】避難確保計画の水防法上の位置づけ

【水防法第15条1項四号ロ】

浸水想定区域内にある要配慮者利用施設で、利用者の洪水時等の円滑かつ迅速な避難の確保を図る必要があると認められるもの

→市町村地域防災計画への名称、所在地の記載

市町村が水防法による要配慮者利用施設を地域防災計画に記載

【水防法第15条2項】

市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設

→施設所有者又は管理者への洪水予報等の伝達方法を定める

市町村に河川情報の伝達義務

【水防法第15条の3 1項】

要配慮者利用施設の所有者又は管理者は、以下の努力義務を負う
 ・避難確保計画の作成

- ・訓練の実施
- ・自衛水防組織の設置

施設に避難確保計画等の作成に係る努力義務

【水防法第15条の3 2項】

要配慮者利用施設の所有者又は管理者は、以下の義務を負う

- ・避難確保計画を作成した場合、その市町村への報告
- ・自衛水防組織を設置した場合、構成員等の市町村への報告

施設に作成した計画及び自衛水防組織の構成員等の報告義務

最後に、適切な避難に向けてのお願い

- ①災害リスクを知ること。
- ②避難に資するため、防災情報を入手すること。
- ③避難情報の意味を理解するとともに、避難に時間を要することを考慮し、「避難準備・高齢者等避難開始」の段階で避難を開始すること。
- ④適切な避難に向けて、避難確保計画の作成及び訓練の実施をすること。

用語の説明(参考)

| 用語 | 解説 | |
|----------------|--|---|
| 洪水浸水想定区域 | 想定最大規模降雨により当該河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域 | |
| 想定最大規模降雨 | 想定しうる最大規模の降雨であって、国土交通大臣が定める基準に該当するもの | |
| 家屋倒壊等氾濫想定区域 | 堤防沿いの地域等において、洪水時に家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生するおそれが高い区域 | |
| 洪水ハザードマップ | 洪水浸水想定区域と想定される水深を表示した図面に、市町村地域防災計画において定められた必要事項及び早期に立退き避難が必要な区域等を記載したもの | |
| 早期の立退き避難が必要な区域 | 生命・身体に直接影響を及ぼす可能性がある家屋倒壊等氾濫想定区域や浸水深が深い区域など、市町村が地域の水害特性、社会特性に応じて早期の避難場所等への立退き避難が必要として設定した区域 | |
| 洪水予報河川 | 流域面積が大きい河川で、洪水により重大又は相当な損害が生じるとして国又は都道府県が指定し、洪水の生じるおそれがあることを周知する河川 | |
| 水位周知河川 | 洪水により重大又は相当な損害生じるとして国又は都道府県が指定し、あらかじめ定めた水位に達したときにその旨を周知する河川 | |
| 要配慮者利用施設 | 社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設(水防法第15条1項第四) | |
| 水位の位置 付け | 氾濫注意水位 | 水防団の出動の目安 |
| | 避難判断水位 | 市町村長の避難準備・高齢者等避難開始等の発令判断の目安、住民の氾濫に関する情報への注意喚起 |
| | 氾濫危険水位 | 市町村長の避難勧告等の発令判断の目安、住民の避難判断の参考になる水位 |

避難情報と求められる行動について(参考)

| | 立ち退き避難が必要な住民等に求められる行動 |
|--------|--|
| 避難準備情報 | <ul style="list-style-type: none">・(災害時)要配慮者は、立ち退き避難する。・立ち退き避難の準備を整えるとともに、以後の防災気象情報、水位情報等に注意を払い、自発的に避難を開始することが望ましい(避難準備情報の段階から主要な指定緊急避難場所が開設され始める)。・特に、他の水災害と比較して突発性が高く予測が困難な土砂災害については、避難準備が整い次第、土砂災害に対応した開設済みの指定緊急避難場所へ立ち退き避難することが強く望まれる。 |
| 避難勧告 | <ul style="list-style-type: none">・予想される災害に対応した指定緊急避難場所へ立ち退き避難する(ただし、土砂災害や水位周知河川、小河川・下水道等(避難勧告発令の対象とした場合)による浸水については、突発性が高く精確な事前予測が困難であるため、指定緊急避難場所の開設を終える前に、避難勧告が発令される場合があることに留意が必要である)。・小河川・下水道等(避難勧告発令の対象とした場合)による浸水については、危険な区域が地下空間や局所的に低い土地に限定されるため、地下空間利用者等は安全な区域に速やかに移動する。・指定緊急避難場所への立ち退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「緊急的な待避場所」(近隣のより安全な場所、より安全な建物等)への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内での安全確保措置」(屋内のより安全な場所への移動)をとる。 |
| 避難指示 | <ul style="list-style-type: none">・避難の準備や判断の遅れ等により、立ち退き避難を躊躇していた場合は、直ちに立ち退き避難する。・指定緊急避難場所への立ち退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、屋内でもより安全な場所へ移動する安全確保措置をとる。・津波災害から、立ち退き避難する。 |